



新規就農者16人の
門出を祝う



2月10日、ホテルこばやし（向江町）で「鹿屋の農を語る夕べ」が開催されました。これは、労働力確保や経営の第三者継承についてのセミナーを通して、本市の基幹産業である農畜産業の発展を図るもの。交流会の中では「新規就農者の門出を祝う会」も行われ、令和5年度の新規就農者16人（うち7人出席）に激励の言葉を贈り、就農祝金を贈呈しました。

子ども食堂に農高の
牛肉をプレゼント



2月8日、鹿屋農業高校が育てた牛の肉が「子ども食堂ばあちゃん家（川西町）」に提供されました。これは、牛肉加工を中心に行っているカミチクグループが「未来の農業人育成プロジェクト」の一環として行ったもの。当日は同校の生徒たちが牛肉について説明を行った後、子どもたちに牛丼を振る舞いました。子どもたちはおいしい牛丼をおかわりしながら、食育についても学びました。

市民農園で採れた
野菜で収穫祭



2月2日、市民ふれあい農園（下祓川町）の収穫祭が開催されました。自分で野菜などの栽培を行うことで農業に親しみを持ってもらうことを目的としている同農園は今年度45組が利用しており、様々な農作物が作付けされています。当日は、実際に農園で栽培された食材等を使用した食事が振る舞われ、参加者は改めて自分たちで育てた野菜のおいしさを実感していました。

鹿児島・鹿屋間を
1日2往復で結ぶ



2月1日、鹿屋港（古江町）で「マリンポートかごしま⇄鹿屋港間定期航路就航記念式典」が開催されました。これは（株）なんきゅうドック（鹿児島市）が運行する定期航路便で、片道約30分で本市と鹿児島市を結ぶもの。式典には同社の今村弘彦会長をはじめ、下鶴隆央鹿児島市長らが出席し挨拶を述べたほか、地元町内会がかのやカンパチを振る舞うなどの歓迎を行いました。

市美展に
芸術作品が集まる



2月1～9日、リナシティかのやで「第43回鹿屋市美術展」が行われました。会場には出品された洋画や日本画、工芸、写真、手工芸、彫刻作品など合計178作品を展示。洋画を出品し、最高賞である鹿屋市長賞を受賞した鶴田公人氏（垂水市）は「約12年前から本格的に洋画を始めた。孫たちが喜んでくれたことが一番うれしい」と受賞の喜びを語りました。

社会教育への
功労者を表彰



2月13日、市役所で「令和6年度鹿屋市社会教育功労者・優良社会教育関係団体表彰式」が行われました。これは青少年育成や生涯スポーツ振興、文化振興などの部門において、長年にわたって社会教育に尽力し、特に功労のあった個人及び団体を表彰するもの。本年度は個人において2部門7人、団体では2部門3団体が受賞し、表彰状と記念品が贈呈されました。

高校生が理想の
将来像を考える



2月7日、鹿屋女子高校で「高校生向けライフデザインセミナー」が行われました。これは高校生が将来の人生設計について考える機会の提供を目的に実施したもので、生活科学科の1・2年生127人が出席しました。セミナーでは、将来の家計を考えたマネープランの作成や、結婚・子育てに関するグループワーク等を実施。生徒たちは真剣に将来設計について考えていました。

串良地域の
新春の風物詩



2月2日、串良町内で「第67回串良町内一周駅伝大会」が行われました。これは全23.4kmのコースを13人で襷をつなぐレースで、地域活性化に取り組む串良がんばる会を中心とする実行委員会が開催したもの。小学生の部6チーム、中高校生の部1チームのほか、一般の部では鹿屋警察署やきもつき消防、女性消防隊などの8チームが出走。3つの全部門でKmtk Jr. が優勝を飾る結果となりました。

結婚50年を祝い
皆で節目を祝う



2月15日、ホテル大蔵（白崎町）で「ひとり金婚式」が執り行われました。これは、ひとり親家庭や寡婦の生活を支援する鹿屋市母子寡婦福祉会が毎年行っているもので、結婚50年を迎えた11人の会員が共に節目を祝いました。

市内小中学生が
空手道全国大会へ出場



2月7日、空手道で全国大会に出場する鹿屋系東会の選手2人が市を訪れました。上之原百助選手（西原小5年）は団体組手競技で神奈川県へ、園田晟稀選手（鹿屋中2年）は個人の組手・形で京都府で行われる全国大会へそれぞれ出場します。

肝属川の環境保全に
役立てて



2月6日、（株）カナザワの金沢幸一代表取締役より本市に10万円が寄附されました。肝属川クリーン作戦などに積極的に取り組んでいる同社。「肝属川の環境保全に役立ててほしい」と語り、市長へ目録を贈呈しました。

厄払いと無病息災を
祈願して



2月2日、どっ菜市场（笠之原町）で「『超』福福豆まき」が行われました。これは節分に合わせて毎年行われているもので、大勢の人たちが待ち構える中、特設された檣の上から関係者が大きな掛け声とともに豆菓子をまきました。

市内企業が積極的に
商品売り込む



1月30日、市役所で「鹿屋市個別商談会」が開催されました。これは事業者の販路開拓を目的に開催したもので、当日は県外から訪れた食品卸業者等のバイヤーと市内事業者が商談や意見交換等を行い、積極的に自社製品をPRしました。

トップクラスの韓国
大学野球チームが合宿



1月24日～2月27日、韓国のウォングアン大学が本市を訪れ、約50人が野球合宿を行いました。1月28日には、鹿屋運動公園で歓迎のセレモニーが実施され、本市の特産品である黒豚の贈呈などが行われました。